平成28年度 市民協働推進委員会での審議・協議事項について

1 趣旨

平成 28 年度は、市民協働推進委員会(以下、「委員会」という。)及び市民活動支援センター事業部会(以下、「センター部会」という。)、市民活動運営支援事業部会(以下、「夢ファンド部会」という。)において、次の4つの課題について検討を進めていただきたいと考えております。

2 内容

(1) 「横浜市市民協働条例」3年ごとの施行状況の検討

ア 検討課題

条例の附則に基づき、条例の施行状況の検討を開始します。

イ 検討の進め方

資料4-1のとおり

ウ 委員会での検討結果のまとめ方

委員会の意見の内容を受けて、市民局が「条例の施行状況検討報告書(仮称)」をまとめます。

エ スケジュール

委員会	第2期第5回	第2期第6回	第2期第7回	第2期第8回
日程	(H28 年 6 月頃)	(H28 年 9 月頃)	(H28 年 12 月頃)	(H29 年 2 月頃)
内容	検討の進捗や検討ワーキングの報告		「条例の施行状況検討	「条例の施行状況検討
1,144			報告書(仮称)」を検討	報告書(仮称)」を確定

(2) 新市庁舎における市民協働スペースの機能についての検討

ア 検討課題

新市庁舎管理基本方針(平成 28 年 3 月)における方向性の1つとして、協働・共創の活性化が掲げられ、市役所機能と独立して、低層部に市民協働スペースが配置されることとなっています。

この市民協働スペースは、現行の市民活動支援センター機能や共創フロント機能を移転するとともに、 公的課題の解決の仕組みや新たな公的サービスの担い手の創発を目指した横浜独自の新しい協働のあ り方を探るスペースとして整備する予定です。

そこで、今後、「市民協働スペース」において市民活動・協働を推進するために必要な機能等について検討を開始します。

イ 検討の進め方

市民協働スペースの機能に関して委員会で協議します。

ウ 委員会での検討結果のまとめ方

平成28年度末までに委員会からの意見具申として「市民協働スペースの機能に関する意見書(仮称)」をまとめます。

エ スケジュール

委員会	第2期第5回	第2期第6回	第2期第7回	第2期第8回
日程	(H28 年 6 月頃)	(H28 年 9 月頃)	(H28 年 12 月頃)	(H29 年 2 月頃)
内容	機能に関する検討		機能に関する意見書 (素案)の検討	機能に関する意見書 (最終案)を決定

(3) 市民活動共同オフィスの今後のあり方の検討

ア 検討課題

平成 21 年度に「市民活動総合支援拠点」として市民活動支援センター事業とともに再構築された市 民活動共同オフィス事業については、25 年度の入居団体が 24 年度以前の約半数となり、その後は、大 幅な増減なく推移しています。

市民活動団体の「活動拠点、交流の場」を目的に設置した市民活動共同オフィスですが、開設から 14 年がたち、共同オフィスに対するニーズや取り巻く状況が変わってきていることから、これまでの共同 オフィス事業を評価するとともに、今後のあり方について整理することとします。

イ 検討の進め方

共同オフィス事業の評価及び今後のあり方について、センター部会で協議します。

ウ 委員会での検討結果のまとめ方

平成28年度末までに委員会からの意見具申として「市民活動共同オフィスに関する意見書(仮称)」をまとめます。

エ スケジュール

委員会	第2期第5回	第2期第7回	第2期第8回
日程	(H28 年 6 月頃)	(H28 年 12 月頃)	(H29 年 2 月頃)
内容	現状・課題の確認と今後	「共同オフィスに関する	「共同オフィスに関する意
	のあり方について報告	意見書 (素案)」の検討	見書 (最終案)」の決定

(4) よこはま夢ファンドの今後のあり方の検討

ア 検討課題

平成 17 年度から開始しました、よこはま夢ファンド制度について、開始から 10 年が経ちました。また、平成 20 年から、よこはま夢ファンドはふるさと納税制度を活用する制度へと変更されました。そして、平成 27 年からふるさと納税制度の改正(税の控除上限額を約 2 倍に拡充・確定申告せずに税の控除が受けられるワンストップ特例制度の開始)も行われ、市民の皆様にとって、より寄附をしやすい仕組みとなってきました。そのため、よこはま夢ファンド登録団体にとっては、制度開始時よりも、登録団体助成金が活用しやすい状況になっています。その一方で、ふるさと納税制度が一般的に広まる中で、横浜市において、ふるさと納税制度による他自治体への税の流出が大きな問題となっています。

そのような状況において、改めて、よこはま夢ファンドの今後のあり方(寄附促進に向けた施策の 検討、登録団体助成金の見直し等)について検討します。

イ 検討の進め方

夢ファンド部会において協議し、平成 28 年 9 月までに委員会で審議・決定していただきたいと 考えています。

ウ スケジュール

委員会	第2期第5回	第2期第6回	
日程	(H28 年 6 月頃)	(H28 年 9 月頃)	
由宏	今後のあり方 (案) につ	今後のあり方について決	
内容	いて報告	定	